

有田焼400年

望郷と同化のはざままで

～朝鮮被虜人の生活と文化～

有田焼 400 年の陶磁文化に秘められた記憶を掘り起こせば、数万ともいわれる被虜人の痕跡が各地に存在する。その声なき声を聞き、日本と朝鮮半島をめぐる、歴史認識を再考する。



2017/5/3(水)～8/27(日)

休館日：月曜・火曜

入館料：400 円（中高生 200 円）

博多湾を望む西公園に立つモニュメント。ここは唐人町の一角。故国朝鮮を偲んだ「望郷の丘」である。